

日刊不動産経済通信

株式会社 不動産経済研究所

〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目9番1号NEOX新宿7階
電話 03-3225-5301(代表) FAX 03-3225-5330
URL <http://www.fudousankeizai.co.jp>
購読料／月額10,500円(税込) 送料／月額800円(税込)

第12694号
2011年(平成23年)6月29日 水曜日 発行

昭和四十年九月二十七日 第三種郵便物認可
日刊(土日・祝日休刊)

◎ 3次補正で液状化被害地域の復旧など：
国交省の震災復興対策本部が初会合 1

◎ 国交省、組織再編で不動産分野が2課に：
土地・建設産業局が土地・不動産を統括 2
◎ 一建設、建売住宅が仙台好調で前年並み：
マンション供給倍増、専門の事業部設置 3
◎ 都の特繁道路に千km、明治通など外れる：
診断無料1万m²まで、みずほが低利融資 4

《特集・東日本大震災被災地ルポ》岩手(下)

◎ 行政主導の街づくり・宅地確保が急務：
山切り開き、高台に居住地区を造成へ 5
◎ 震災の日に竣工した分譲マンション： 6

◎ 日本初の長期優良認定マンションが完成：
長谷工、購入者は広さと安心感を重視 7
◎ 大和ハ、女性ターゲットの賃貸住宅発売：
8
◎ 森ビル、ビルニーズとBCP意識を調査： 9
◎ 復興PPP/PFI支援機関設置を提言： 9
◎ 震災で仲介会社の6割が都心賃貸に解約： 10
◎ トヨタH、30万円分の独自ポイント発行： 10
◎ 全宅連・全宅保証、総会で事業計を承認： 11

人 事 異 動

- ◎ 大京グループ
◎ 小田急不動産
◎ MIDリートマネジメント
◎ 東京都が緊急輸送道路沿道耐震化を罰則・義務化
—どのビル・マンションが対象になるか?—
＝7・21／実践セミナー＝
11 11 11

◎震災で仲介会社の6割が都心賃貸に解約

リーシング・マネジメント・コンサルティングは、東日本大震災後の都心賃貸マンション市場動向に関するアンケート結果をまとめた。5月24日～6月14日に都心5区を中心とした賃貸仲介店舗290店から回答を得た。

震災が原因で解約が発生した店舗は約61%の153店。うち約18%・50店で「外国人入居者の帰国・解約」が発生した。「転職・就職・入学等の延期・中止」(10%・27店)や「タワーマンションや高層階の中止」(9%・25店)なども起きている。また震災後、71%が「来店客の希望条件に変化があった」と回答。29%の店舗でタワー・マンションや高層階を敬遠する動きがみられたほか、「築浅物件を希望」(14%)や「耐震性能を重視」(12%)する動きが活発になつた。

◎トヨタH、30万円分の独自ポイント発行

トヨタホームは7月1日から9月30日まで、同社の戸建て購入者に、指定のエコ設備の導入に対して最大30万円分のポイントを付与する「オリジナル節電ポイントフェア」を開催する。7月末での住宅エコポイント終了に伴う顧客離れを防ぐ。トヨタH、30万円分のポイントは対象設備1つで20万円分、2つで25万円分、3つで30万円分。ポイントは建設資金のほか、25万円分、3つで30万円分。照明。ポインツは防犯ブラインドシャッター、太陽光発電システムの搭載が条件。対象となる設備エアコンなど他の設備購入に使用できる。